

今年もやります「いもほりやる会」

10月17日(日曜日)

午前11時北島事務所集合

会費 500円

昼食は手打ちうどん



主催 日本共産党北島区後援会

「きたぞん」のプレゼント

2010年9月19日 893号 発行
日本共産党北島元雄事務所 発行責任者 尾藤孝 波志江町3626



国保税値上げは市の持ち出しを減らすため

昨年度繰越金が6億円も

市は新型インフルエンザの流行などで、このまま行くと平成22年度は国保財政に大きな赤字が出ると言っています。国保運営協議会や議会に値上げを認めさせ、4月から国保税が平均で4・5%値上げされました。

しかしこのほど明らかにした昨年度決算では、繰越金が6億円も出ています。値上げしてもたりない4億6千万円を市財政から繰り入れるはずが、実際に今年の予算に繰り入れをしているのは2億6千万円だけです。残りの2億円は補正予算で追加すると言ったことでした。6億円繰越が出たことにより繰り入れせずに済むことになりました。

値上げは、増加する医療費を賄うためではなく、市財政から出している繰り入れを減らす事が目的

桐生市繰越で値上げを圧縮

だったようです。

桐生市では3億円余剰金が出る事が明らかになった時点で、予定した値上げを圧縮して、住民負担を抑える措置をとりました。

繰越金が増えることを内緒にして値上げを決め、市の財政からの繰り入れを減らす伊勢崎市と、繰越金で値上げをおそえた桐生市との違いはどこにあるのでしょうか。

国保税の値上げの根拠が崩れた今「値下げせよ」の声を大きくあげていきましょう。

生活保護世帯の

預金まで差し押さえ

高い保険料払いきれない世帯が急増、保険証を取り上げるといふ厳しいペナルティがかけられています。先日市は、生活保護を受けている

ある世帯の預金を差し押さえました。「このまま滞納していると保険証が取り上げられてしまつから、国保税に充当するため善意で差し押さえた」と説明しています。

税金で生活の援助を受けている、困窮世帯の預金まで差し押さえるというのです。滞納があるからとはいえ身ぐるみはがされたら、保険証はあつても病院には行けません。

「支払えなかつたら窓口にご相談に来てくれ」と言っていますが、窓口相談に行つたのがこの結果です。「払えない人はすべて悪質滞納者」という対応なのです。

桐生市は伊勢崎市から比べて厳しい財政状況です。「温かい思いやり市政」をスローガンにしている伊勢崎市ですが、無いのはお金でしょうか。「市民を思いやる温かい心」でしょうか。

北風

米軍三沢基地を見学

体調が大分よくなってきたので、県の共産党後援会のツアー「三沢基地・八甲田山遭難資料館・三内丸山遺跡・三沢賢治記念館見学」に参加しました。その中でメインの三沢基地

見学について感じたことを書いてみます。

9月6日青森県三沢基地に到着。八戸市平和委員会の方のガイドで市街地と基地周辺をバスで見学。三沢市は青森県北部で太平洋に面している、人口4万3千人の市です。米兵と米軍関係者が8千6百人ほど駐留しています。三沢空港は米軍と自衛隊機、そして民間航空が共用しているそうです。

バスで街を通って行くと商店街はシャッターのおりた店が目立つ。最近、市は活気を取りもどそうと「アメリカ村」と名付けた新商店街を造成中。市の方針である「基地との共存共栄」を具体化したものか。小高い所から基地を一望する。日本の航空機が一機見える。これが飛び立つとゲートが開まるのだそうだ。つまり、米軍基地空港のすみを借りているだけである。遠くに戦闘機のシエルター（格納庫）が並んでいる。これは耐爆シェルターで思いやり予算でつくられたそうだ。

街を行くと壁が白く緑色の屋根のきれいな住宅がところどころに建っているのが見える。これは基地の外に住みたがる米兵のために一戸6千万円（思いやり予算）で建てられたものだそうだ。居住費用は無料。洗濯乾燥機などいたれりつくせりと言つことである。



(恭)